

西福寺だより

令和7年3月31日
第9号

発行
西福寺
塩尻市下西条
TEL:0263-52-0104

住職挨拶

本年も宜しくお願い申し上げます。

令和六年で西福寺総代・世話人と護持会役員の方々の任期満了に伴う役員改選が御座いました、晋山式の関係で小林総代長始め総代役員の皆様には二期八年の長きに渡り西福寺護持にお力添えを頂き深く感謝申し上げます。

また、代表世話人・世話人・班長の皆様におかれましても諸堂整備のご寄付、二十六世本葬儀、晋山式とご苦勞の多かった事と存じます誠に有難う御座いました。

新たに総代そして世話人をお引き受け頂いた皆様また再任頂いた皆様には今後とも西福寺護持に格別のご加担をお願い申しあげます。

さて、昨年の初めに境内に動物(ペット)の供養塔を建立致しましたそこに「悉有仏性」と刻んであります。

『大般涅槃經』のいうところの「一切衆生、悉有仏性、如來常住、

無有變易」の一句です。あらゆる存在が仏性つまり生きとし生けるもの、自然界すべての存在が仏様であるという教えです、この言葉をペット供養塔に刻ませて頂いたのは、皆様が可愛がっていた愛犬や愛猫はご家族にとって仏様のような大切な存在であったと思います、また猫ちゃんやワンちゃんからしても飼い主である皆様は大切な存在であったことと思いますし、そうでなくてはならないはずです。

思いを巡らすと私たちはペットだけではなく自然や物や人、多くの関わりの中で生きていてそのすべてが大切な存在(仏)なのです。

また同時に私たちは誰かの大切な存在(仏)になっているのです。

身近に無常を感じたからこそすべての関わりが大切に思えてその経験が心の豊かさに繋がります。

私たちが一日一日を丁寧に生きていくことこそが先に旅立った方々に対しての何よりの供養ではないでしょうか。

生きとし生けるものと全ての出会いに感謝の念を込め「悉有仏性」と

刻まして頂きました。
終わりに、檀信徒皆様方のご健寿とご隆盛を祈念申し上げます
て頂きます。

寶松山 西福寺
住職 青山 裕文 合掌



退任のご挨拶



前総代長
小林 定勝

私はこのたび総代長を退任することになりました。

二期八年の長い間、檀信徒の皆様方に大変なご協力をいただき誠にありがとうございました。

本堂の耐震工事、庫裡再生工事そして令和四年十月の晋山式とその間志納金、特別志納金と皆様方の大変なご支援ご協力をいただき無事計画通り進んだことをうれしく思っています。

特に晋山式は多くの僧侶、関係者、世話人の皆様のご協力により厳粛にかつ盛大に執り行われました。一生の思い出となりました。皆様のご健康とご多幸をお祈りして退任のあいさつとさせていただきます。

ありがとうございます。



就任のご挨拶



総代長
石川 清隆

三寒四温の候、檀信徒の皆様には益々ご清栄のことと拝察致します。

平素は、菩提寺西福寺護持に多大なご理解とご支援を頂き感謝申し上げます。

私儀、この度 総代長を仰せつかりましたが、元よりその器ではありません。ご住職、役員方をはじめ檀信徒の皆様のお力をお借りして大任を務めさせて頂く所存です。どうぞご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

さて、寶松山西福寺は、檀信徒の皆様の大変な浄財を頂き、本堂の耐震工事、庫裡の改修など、そして一昨年は若きご住職二十七世裕文和尚の晋山式と、令和の大事業を成し遂げました。これも、偏に檀信徒皆様のご信心の賜物であり、懸案成就に安堵なされましたこと、真に同慶に堪えません。

令和7年度 行事予定

- ❖ 4月29日 午後2時より
大般若法要・世話人会
- ❖ 8月10日 午後2時より
大施食会・世話人会
どなた様もご参列頂けます。
新盆の家には改めてご連絡申しあげます。
- ❖ 12月8日 午後3時より
秋葉三尺坊例祭・代表世話人会
西福寺総代・代表世話人・関係者にて
- ❖ 12月31日 11時45分頃より
二年参り 新春祈禱と除夜の鐘
- 令和8年
- ❖ 1月10日(土) 午後2時より
だるま供養・世話人新年会



西福寺は四季に富んだ菩提寺です。また、昨年は二十三世英州大和尚の縁で境内に徳田秋声の句碑が建てられ、名物が増えました。どうぞ、菩提寺に足をお運びください。



◆ 本山研修 ◆

昨年は大本山總持寺總持寺を拝登後、南足柄市 大雄山最乗寺へ長野県出身の増田友厚老師からご法話を頂きました。



300個のだるまをご用意させていただき参列の方々にお渡しさせて頂きました。

◆ だるま供養 ◆

来年も開催予定ですので、是非ご近所の皆様をお誘い頂きお出かけ下さい。



西福寺護持会 令和6年度収支決算報告書

自 令和6年1月1日
至 令和6年12月31日

		支 出 の 部			
		事 務 費		通 信 費	
収入総額	11,543,151 円		76,106	通信費	56,718
支出総額	8,169,172 円			印刷代	19,388
差引残高	3,373,979 円	会 議 費	350,811	会議費	350,811
		法 要 (祭 典) 費	861,307	お札他	58,960
				法礼	276,107
				塔婆代	526,240
		教 化 (布 教) 費	444,633	施本代他	444,633
				護持会研修費	0
		檀 信 徒 等 接 待 費	672,846	供物代	9,417
				旅費食料費	663,429
		宗 派 課 金	1,926,510	宗費教区負担金	1,914,110
				公租公課	12,400
		管 理 費	1,893,000	庭園手入費	1,893,000
				境内整備費	0
		営 繕 修 理 費	269,500	修理一式	269,500
		水 道 光 熱 費	687,206	水道料	542,460
				電気料	111,574
				プロパン代	33,172
		保 險 料	983,733	火災保険料	983,733
				建物共済	0
		雑 費	3,520	雑費	3,520
前年度繰越金	4,173,942	合 計	8,169,172		
大般若会回向料	3,691,000				
大施食会回向料	3,678,000				
宝松閣使用料	0				
雑 収 入	209				
合 計	11,543,151	合 計	8,169,172		

上記監査の結果正確である事を認めます。

令和7年3月13日

監事

小松みさ子

監事

米窪潤司

監事

小松和彦



西福寺護持会 令和7年度収支予算書 (案)

自 令和7年1月1日
至 令和7年12月31日

		支出の部			
		事務費	150,000	通信費	100,000
収入総額	10,574,000 円			印刷代	50,000
支出総額	10,574,000 円			会議費	500,000
差引残高	0 円	会議費	500,000	お札他	100,000
		法要(祭典)費	900,000	法礼	300,000
				塔婆代	500,000
		教化(布教)費	500,000	施本代他	450,000
				護持会研修費	50,000
		檀信徒等接待費	800,000	供物代	50,000
				旅費食料費	750,000
		宗派課金	2,500,000	宗費教区負担金	2,450,000
				公租公課	50,000
		管理費	2,500,000	庭園手入費	2,300,000
				境内整備費	200,000
		営繕修理費	400,000	修理一式	400,000
		水道光熱費	1,000,000	水道料	600,000
				電気料	300,000
				プロパン代	100,000
		保険料	1,000,000	火災保険料	1,000,000
				建物共済	0
		予備費	324,000		
前年度繰越金	3,373,979	合計	10,574,000		
大般若会回向料	3,600,000				
大施食会回向料	3,600,000				
宝松閣使用料	0				
預金利子	21				
合計	10,574,000	合計	10,574,000		



月に一度の練習と大般若法要や大施食法要でお唱え致します。
また、近隣のお寺の梅花講員さんとの合同練習や全国大会等も御座います。



西福寺梅花講員募集中

梅花流詠歌とは鈴鉦を用いてお唱えをする御詠歌です。
お釈迦様や両祖様（道元禅師・瑩山禅師）のみ教えの歌詞を
優しいメロディーでお唱えをします。
女性のみならず男性の方も大歓迎です!!

曹洞宗管長 石附周行禅師様は梅花流
詠歌を通して正しい信仰に生き、仲良
い暮らしをし、明るい世の中を作る「お
誓い」の誓願を叶え、千変万化する日常
にみ仏の教えを生かす大切さを説かれて
おります。

みなさんのご参加お待ちし
ております。

